



議会だより

12月定例会号

令和4年1月28日発行

No.158

こうみ



北八ヶ岳 小海 星と自然のフェスタ2021
11/13 (土)、11/14 (日)

12月議会 ー第4回定例会ー

こんなことが決まりました

2

議案質疑

4

一般質問

5

編集後記

12

きかせて みなさんの夢

みなさんの未来に寄り添うまちに

こんなことが決まりました

令和3年度一般会計補正予算（第5号）賛成多数で可決

9,090万円を増額補正 総額46億411万円

【財源の主なもの】

●町税	3,000万円
●国庫支出金（災害復旧に関わるもの等）	899万円
●県支出金（災害復旧に関わるもの等）	3,186万円
●財産売払収入	500万円
●災害復旧事業債	1,050万円

【歳出の主なもの】

●公有財産購入費	350万円
●町民生活応援事業	800万円
●緑の里事業	108万円
●町営住宅修繕	100万円
●鞍掛豆購入費	273万円
●新型コロナ事業者経営継続（第2次）	200万円
●新型コロナ対策小学生バス借り上げ料	238万円
●農林施設災害復旧費	4,490万円
●公共土木施設災害復旧費	1,900万円
●特別職報酬改正	△58万円

令和3年度一般会計補正予算（第6号）賛成多数で可決

4,362万円を増額補正 総額46億4,773万円

【財源の主なもの】

●国庫支出金	5,362万円
●財産売払収入	△150万円
●雑入	150万円

【歳出の主なもの】

●子育て世帯への臨時給付金	5,200万円
●小海駅前改修設計委託料	△1,000万円

令和3年度 特別会計補正予算 全員賛成で可決

国民健康保険事業特別会計 150万円増額補正 総額5億5,595万円

令和3年小海町議会第4回定例会が12月1日から17日まで17日間の会期で開催されました。条例改正案4件、補正予算案3件、陳情1件、の合計8件で審議が行われ、陳情1件を除き、すべての案件が可決されました。一般質問では、7名の議員により行われ、町の考えをただしました。

12月議会 第4回定例会で

条例改正等

特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例

全員賛成で可決

小海町国民健康保険条例の一部を改正する条例

全員賛成で可決

小海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全員賛成で可決

小海町部落差別の解消の推進に関する条例

賛成多数で可決

陳情

●最低制限価格の設定に関する陳情書
 一般社団法人長野県建築士事務所協会
 会長 土屋 長命
 一般社団法人長野県建築士事務所協会
 佐久支部長 山口 正久
 継続審査となりました。

第4回定例会で賛否が分かれた議案

(○は賛成 ×は反対)

(議案名等)	(議員氏名)											
	黒澤 敦史	鷹野 文則	篠原 哲雄	井出 和人	渡邊 晃子	的埜美香子	井出 幸実	品田 宗久	小池 捨吉	篠原 伸男	篠原 義従	有坂 辰六
議案第40号 小海町部落差別の解消の推進に関する条例の制定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第41号 令和3年度小海町一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長職
議案第43号 令和3年度小海町一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	

議案質疑

特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例について

Q 減額に関して、佐久穂町の例を参考にしたと聞いたが、基準というものはあるのか？

A 今回の不祥事に対して、近隣町村を参考にしましたが、特に基準はなく、事の重大さにより、理事者が自ら下すものです。

小海町部落差別の解消の推進に関する条例の制定について

Q 周りの町村の状況はどうなっているのか？

A 整備してある条例に組み込む市町村や改めて条例で制定する市町村があります。小海町の姿勢を示したいという趣旨のものです。

令和3年度一般会計補正予算(第5号)関係

Q 財産売払収入で500万円計上されていますが、その内訳は？

A 土地代350万とその土地にある建物の取り壊し費用150万を合わせて、500万

です。

Q J Aとの土地交換予定地に町営住宅を建てる計画があるというが、緊急性はあるのか？

A 活用方法はこれから皆さんの意見を取り入れて決めていきたい。町営住宅については現在空きがない状況ですので、緊急性はあると思います。

Q 特定地域づくり事業委託の当初の目的と皆減の理由は？

A 外部から人口を増やすために事業体を作り、外から来た人達がその事業体の中の法人で働ける仕組みを作ることです。視察や研究を行ってききましたが、コロナ禍で人の行き来が難しい状況では事業の推進は難しいので一旦休止しました。

Q チャレンジ支援金予算の減額の理由は？

A 申し込み件数が減ってきましたので、今回申請の見込み分を含めて、減額しました。



Q 灯油券について、子育て世帯、非課税世帯だけでなく、民間福祉施設、事業所まで枠を広げられないか？

A 子供さんがいらっしやる世帯と非課税世帯を対象として進めていきたい。

Q 景観整備事業で伐採した木の処理は？

A その場での処理です。

Q 商店街まちづくり事業は、駅前検討委員会とリンクするの？

A 結果的にどうなるかわかりませんが、以前から小海高校生と行っている事業で、今回講師をお呼びして、勉強会を行います。

Q 大洗交流事業で夏は中止となったが、冬はどうなるのか？

A 大洗町と交渉しますが、現時点では難しい状況です。

問 課長の言動が一番大きな問題だったと思うが

答 町長 あの文書のような対応ではなかった



議員 美香子 的埜

問 9月議会において職員の内職の懲戒処分に関する陳情が提出されました。町職員の上級の公務上のやり取りで生じたことであり、決して曖昧にできない重大な問題です。事の発端はチャレンジ支援金の申請だと思いが、取り扱い順序は。

副町長 6月に係員が面談で説明を受け、電話でのやり取りもあり、その中でどうしても住所要件が一番の問題で納得いただけなく、今回の問題に発展してしまいました。

問 住民票がないことだけでなく、そんなにもめるとは思わないが、町長としてはその間どういう指導にあたったのか。

町長 要綱に沿って適切にものを行うように指示していません。

問 要綱が適切ではなかったのでは。結局、住民票を移していたら交付決定をしたことも問題ではないか。

副町長 趣旨は協働のまちづくりの担い手となる住民を支援するためとなっております。

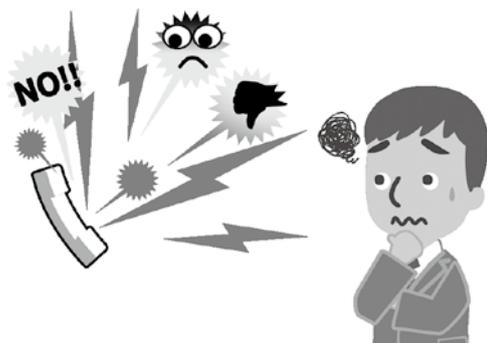
が、住民要件をしっかりとらなかつたことも問題だつた。しっかりと審査にかけて、内容はいいが住民要件がないから難しいという判断を本人に文書でやり取りすれば、こういう問題には発展しなかつた。

問 この時の電話のやり取りでの課長の言動が一番大きな問題だったと思うが。

町長 内容については私と副町長が熱意、説明等々いたたき和気あいあいとできたわけですが、そういうことで7月の審査会に出て、これを採択しました。電話でのやり取りは本人はもとより、直属3名に1人1人伺いましたが、あの文章のような対応ではなかつたということであり、私は他のことについて、口頭注意をいたしました。

的埜議員 陳情者の方は行き過ぎた課長の暴言に怒っているのではないかと。懲戒処分の標準的な量定基準で見ると、

暴言により職場の秩序を乱した場合は減給、または戒告とある。しかも課長の暴言は今回が初めてではない。町長として、そこがしっかりとできていないことに大きな問題があると思う。内容を知り、関わっていた町長が速やかに事の真相をつかみ、明らかに陳情者に応えて対応しなければならなかつたのではないかと。



問 環境保全型農業推進事業の為に町の補助金を

答 産業建設課長 緑肥種代、土壌検査費の助成を検討します



篠原 哲雄議員

についても助成も考えられると思います。何軒の農家が堆肥として出しているのか調査して、可能か検討します。

駅前再整備について

問 最初にアルルについてお聞きします。町長は9月議会答弁でアルルの無償譲渡受け入れに、大いに前向きに検討すると言うことですが、受け入れるのか町長の考えを。

町長 議会の理解を得ながら、関係当事者の皆様の意見を集約して、前向きに私は受ける方向で考えていきたい。

問 譲渡を受けると言うことですが、アルルを改修・解体するの。調査研究又は現在営業中の組合員の対応については、どのように考えているのか。

町長 私は、改修を目論んでいければと考えています。アルルをなくすことは、職をなくすと同じだと言うふう

は考えております。

問 町は駅前ロータリー、駅舎土地を取得する計画ですが、駅舎アルルと一体の導線で調査研究を考えるべきだと思います。駅前再整備調査費一千万円は一旦皆減にしたかどうか。

町長 調査費については、止めることではなく、調査研究は進めていき、J R 土地取得後はアルルとの共通認識と整合性として研究してまいります。

問 農家を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。異常気象による病気の発生が多くみられます。特に白菜の根こぶ病が多発しており、その対策として、根こぶ病軽減用のライ麦が播種されております。他村では緑肥の種子代に1/3程の補助を出しております。もう一点土壌分析の検査費用にも同程度の補助があります。小海町でも補助を、町の考えは。

産業建設課長 緑肥の利用に関しては、根こぶ病の低減や持続可能な農業ということ

目的に利用拡大を図ることが重要と考えております。土壌分析により、土壌中の成分状態を作物に合わせて適正量に調整し、作物の収量安定、施肥コストの削減により環境に配慮した取り組みができます。J A と協議して、前向きに検討します。

問 堆肥の補助はコンポース利用のみですが、畜産農家の堆肥利用にも補助を出したらどうか町の考えは。

産業建設課長 畜産農家の振興という観点からもその堆肥



問 ガバナンスに対する考えと施策について

答 町長 公平な行政運営を心掛けている



鷹野 文則議員

ガバナンス（ガバメント）強化について

問 東京証券取引所では、ガバナンスコードの提出が義務付けられています。企業とは違いますが、町長のガバナンスに対する考え、施策についてお尋ねします。

町長 健全な自治体としての管理体制の質問とします。私としては、公約にもうたいましたとおり、女性や若者等多くの方々の声を聴きながら政策決定に反映し、地域や性別、世代間格差をなくすため、

公平な行政運営を心掛けてきました。迅速、果敢な意思決定をするためにも努力が必要だと思えます。今後の町の体制としましては住民の声を第一とし、透明性と公平性をもって迅速かつ果敢な意思決定が行えるよう職員の育成を中心に取り組んでいます。

問 今後ガバナンスの強化を図る計画は。

町長 先般の不祥事については大変申し訳ないということ、何度かお詫び申し上げました。再発防止に向けて鋭意

対策を講じています。内部統制の在り方として、まずは業務の透明性をより一層図っていく所存です。リスクマネジメントについては、予兆を把握し、事態が悪化する前に対応することが重要で、仕事の基本である報告、連絡、相談をしっかりと行い、問題があれば上司に相談する体制と関係性を築くことを願っています。コンプライアンスについては、職員の意識を向上させ、組織全体として問題意識を共有することが大切だと感じています。引き続き研修等を通じて、職員の法令遵守の教育を行っていきます。

スケートセンターの

今後の運営について

問 スケートセンターの今後の運営についてお尋ねします。

町長 寒冷地、あるいは小海の文化と考えスケート場を続けていくという意欲があります。冷凍機の更新費用や維持管理につき、より低コスト、



効率のよい更新計画に基づき更新し、運営費も経費削減し、維持をしていきたい。

公園等における石碑

・遊具の監理について

問 公園における石碑・遊具の管理について。

教育長 石碑は、小学校は修繕済、中学校は修繕するよう命じました。

総務課長 公園の遊具は、公民館等は区管理、栄町公園・なかよし公園は町管理です。

問 住民が安心して暮らす事が出来る町ですか

答 町長 町民の安全、安心は行政の基本中の基本です
町民課長 居心地のいい地域づくりに努めます



小池 捨吉 議員

住宅火災防止について

問 火災発生を感知する火災警報器また、火災時の初期消火に絶大な力を発揮する消火器に、購入時、助成金を出すことは出来ないか。

町民課長 初期消火には消火器が大変有効なものだと認識しております。火災警報器とセットで全体的な構想をつかった中で進めてまいりたいと考えております。

問 助成金制度をつくって、住民が安心して居られるよう、

令和4年度に予算化される事を期待しますがいかがでしょうか。

町長 町民の安全・安心は、行政の基本中の基本です。前向きな方向で考えさせていただきます。

通学路の

安全確保について

問 町内の通学路、安全確保について点検・調査範囲は保育園から高校迄の箇所が対象と言うことで理解してよろしいですか。

教育長 7月に小学校PTAを介した通学路の危険箇所アンケートを基に、佐久警察署、佐久建設事務所、町の産業建設課、教育委員会、小海小学校の5者で確認し、10カ所が危険と判断されました。

問 10カ所の危険箇所です。ソフト面、ハード面対策の進捗状況は。

産業建設課長 10カ所の内訳は、町道3カ所は対策完了です。県道3カ所、国道4カ所でありますが、国道の一部は対策完了、残り数カ所については検討中です。

引きこもりについて

問 引きこもりについてですが、新聞報道で昨年の調査では全国で11万2290人との事です。そのような方の支援体制をどのように考えておりますか、また就労支援等についてもどのように考えておりますか。

町民課長 支援体制については民生児童委員の皆さんと地域福祉、医療、教育、地域企業などと連携し相談支援を行っております。就労支援ですが就労ありきではなく、抱える悩みに向かい合いながら安定した生活が送れるような取り組みを進めております。

問 引きこもりが重症にならないようにサポートする、精通した職員の採用の考えは。

町民課長 専門的な知識の有る保健師が広い範囲に於いていろんな面を習得され、対応していただいております。

問 将来を考え町独自では困難ですので南部5か町村で専門の支援員を雇用する事を話題にしたいのですがいかがでしょうか。

町長 保健師等でクリアできないと言ふことになれば、各首長の意見を聞いてみたいと思います。

問 何故“チャレンジ支援”来年度受付しないのか

答 町長 一回ここで考え直すということです



篠原 伸男議員

一般質問

問 チャレンジ支援金事業、今年度1件不採択にしたようですが、その理由は。

総務課長 子供達対象の内容でしたが、教育委員会が相談を受けていないとの事で、申請内容が真実かどうか判断できないので不採択にしました。

問 申請内容は森林を大切にする気持ちを育み、伐採した木を記念品に加工する木工旋盤機購入というものだが、昨年度、フォークリフト購入申請が不採択で今年度、採択になつているのは何故か。

総務課長 フォークリフト購入といつた資産形成を伴うものは望ましくないが、リースであれば、認めてもいいという事で、今年度は採択しました。

何故、リースでの再申請を指導しないのか

問 申請内容から推察すれば、木との触れ合い事業は森林を大切にし、伐採した木で自分だけの手作りの鉛筆などを作つて、小海での学校生活の思い出づくりに役立つと思ひます。今年度採択された事業の

中に資産形成と思われるものもあります。購入は不可だがリースなら採択できる旨を伝え、再申請するようアドバイスしないのか。

総務課長 審査会の中で決めたことで、とりあえず不採択にしたということです。

問 来年度、何故、新規受付しないのですか。

総務課長 令和3年度事業の中でも様々な問題が浮き彫りになりましたので、一旦ここで仕切り直し、また新たに提案させていただきます。

問 令和2年度決算審査の意見に対して、10月19日「町民からも評価されており、引き続き多くの方に利用していただくようPRし、適正な運用の為、要綱を改正する。」11月定期監査では「対象は町民で、申請期間は通年」と町が例月監査で監査委員に告げている。12月の長振では「新規採用しない」と言っている。



チャレンジは町長の公約ではないですか。

町長 施策は日々成長するもので、よりよい施策にする為、一回ここで見直します。

篠原議員 施策は日々成長するものではなく、実行・評価を繰り返すことよつて改善し、成長させるものです。休めば成長は止まります。令和2年度217万円、3年度は509万円と町民の要望が増えている。町自らが「町民に評価されている」と認識している事業を今年生じたトラブルで変更する事に町民は理解できますか。不可解なことだ。

問 創業や新規事業立ち上げへの支援を

答 産業建設課長 商工会と相談し検討していききたい

産業建設課長

創業支援や新

問 経済規模が縮小する中で、地域の活気を維持するためには、地方でも十分に対応できるオンライン上のニーズに対して、町内の事業者が対応できないようになることが重要ではないでしょうか。事業者への知識習得や創業者支援の取り組みを検討していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

答 商店街をはじめとする事業者の減少への対応について



黒澤 敦史議員

規事業の参入者が利用しやすい制度について商工会と相談し検討していききたいと考えております。

問 営利の追求のみでなく事業に関わる人やモノ、地域への利益の還元や、社会的役割を重視する企業が増えていきます。町内にはIT企業が支社を設置した例がありますが、これを成功事例とし、地域の未来を担う小海高校生の就職先として、事業の目的は喜ぶ人を増やすことであると考える企業の誘致を進めていただきたいと思いますが、どのよ

うに考えますか。

総務課長 協定を結んでいた多くの企業が地域の発展にも貢献したいと言ってくださっています。インタビューを佐久穂町と合同で計画しており、またテレワーク、ワーケーション施設を造りたいといった企業の現地視察もあり、こういったこともきっかけに企業誘致につながっていくと考えております。

問 職員の体調維持とやりがい維持、能力向上について

答 生き生きと働く役場職員が増えることが住民の幸せにつながるはずですが、職員一人ひとりが幸せを感じ充実した気持ちで働いていたら、きっと住民を幸せに出来るような良い仕事ができると思います。役場でも療養が必要な職員が複数人発生しているとのことですが、どのような対策を行っていますでしょうか。

町長 心の病の対策として一番重要なことはチームワークと相談体制ではないかと思っています。職員同士良い関係を築けることが大切で、私の個人面談の機会を通し、それぞれが心を打ち明け悩みを話せるような職場づくりを目指しております。



問 町営住宅に対して町長のお考えは

答 町長 災害時に入る家というものが必要と考えます



渡邊 晃子議員

町営住宅の管理

現況について

問 生活環境係の方が管理員。定期的な見回りなどは。

町民課長 定期的なスケジュールはつくっております。それ以上に相談や問合せがあるので相当頻繁に向向しているのが現状であります。

問 敷金3か月取られるが、その割に入居時に汚れや修繕箇所が残っているというお声をお聞きしたが。

町民課長 ご指摘は正直耳にしてくださいませ。確認には確認を重ねて管理をしてまいります。

問 火災警報器は全て設置して頂きよかったが、今後の点検は。

町民課長 町で行っていきま

問 消火器は設置されていないところがあるが。

町民課長 居住空間の安全性の観点から順次整備をしてい

くのが正しいのではと感じています。

今後の計画について

問 『小海町公共施設等管理計画』で、「老朽化が著しい住宅については、住宅需要と住民ニーズを踏まえ、計画的に修繕、建替え、除去等の対策を実施」とあるが。

町民課長 具体的な計画は改めてございません。

問 佐久穂町や北相木村の計画には、長期にわたった建替えや大改修時期も示されているが小海は。

総務課長 後程資料を下でご覧いただければと思います。

渡邊議員 私が下で見るのももちろんできる。町民に分かり易くお示しする姿勢が大事ではないか。

問 新しい長期振興計画の町営住宅建設の欄に、令和5年



町営住宅馬流元町

度、場所も示されず16戸。どういうことか。

総務課長 白田の工業団地で働く皆さんが住宅を探されているという話を聞きます。又入りたいたいという方が私の耳に入っているだけで5人います。

問 空き家対策・利用は。

総務課長 町で補助金を出して壊していただく方が主になっております。

渡邊議員 長期振興計画の公営住宅施策内容4つのバランスが取れているのか疑問。はっきりとしたビジョンをお示し頂きたい。

●職員の前取、横領の不祥事について、町の信用を大きく失墜させ、町民にも多大な不信感を与えた。この不祥事の検証と再発防止に努められたい。

○町長

元職員による不祥事の件につきましては、11月2日に「職員の懲戒処分について」として町ホームページに内容等を掲載したところでございます。その中に記載しました今後の対応策については実施をしてきており、引き続き、全職員の綱紀肅正と服務規則の徹底に努めてまいります。

●このところ療養休暇を取得する職員が多くなります。職員のメンタルヘルスについて、1人1人の心に寄り添ったケアをされたい。

○町長

職員のメンタルヘルスにつきましては、今回の一般質問でも述べましたが、「チームワーク」と「相談体制」の二つが重要で、心の悩みの早期発見には、自ら進んで何でもいつでも気軽に相談できる体制と、周りの職員のおつきがとて大切な事だと思っています。ご要望にありますとおり、心に寄り添ったケアができる体制確立を進めてまいります。

定例会に提出された陳情への対応

12月定例会に

「安心して暮らせて働ける小海町を実現するための陳情」

「9月議会に提出した陳情の具体的な内容について調査を求める陳情」

の2件が提出されました。いずれも9月に提出された陳情に関連する陳情でありました。

議会はこの陳情について、県の見解や例規などを参照に慎重に審議を行い、議会運営委員会や全員協議会を幾度となく開き結論として、これらの陳情は町当局において成すべき事項であり、議会での審査にはなじまない。との判断に至り、それぞれの陳情者に対し、回答書を送付させていただきました。

議会は定例会最終日に黒澤町長に対し、町当局がこの一連の問題に関して、真摯に向き合い、適切な対応を講じるよう申し入れ書を提出しました。

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスは、オミクロン株による感染拡大が危惧されています。しかし、人類は歴史において、感染症の脅威にさらされても乗り越えてきました。我々も一日も早くコロナに打ち勝っていききたいものです。

十二月定例会では、十八才以下の子供へ十万円給付する子育て世帯への臨時特別給付金補助金を含む一般会計補正予算等七議案を可決しました。一般質問は七人の議員が質問に立ちました。小海町も十八才以下の給付金を現金十万円と決定しました。大いに活用していただきたいと思えます。



(編集委員 鷹野 文則)
 編集責任者 有坂 辰六
 編集委員長 小池 捨吉
 編集委員 的楚美香子
 編集委員 篠原 哲雄
 編集委員 鷹野 文則